



学校だより

7月号

令和2年6月30日

安心感を感じられる学校に

校長 高橋 義成

6月1日からの分散登校、15日からの午前授業と着実に教育活動が戻ってきています。新1年生もようやく学校生活の大部分に慣れてきました。長期間にわたり、自宅学習や登下校支援など皆様に多大なご協力をいただきましたこと、改めて感謝申し上げます。

- ◆4月、5月の休校日は約40日間ありました。夏休み・冬休み・春休みの短縮により、20日分は登校日を増やせそうです。また、1週間で学ぶ週時数を増やすことで、さらに5日程度を補充していきます。3月からの学習を含めて、年間計画を再構築していきます。
- ◆行事等を精選することで行事当日や事前指導にかけていた時間数を全て学習に切り替えます。(音楽会やコンサート、水泳学習全般、市体育大会、個別級の宿泊などが中止と決定しています)
- ◆4年生以上の宿泊学習につきましては、市校長会や宿泊施設、旅行業者と検討しており、実施については未定です。(実施する場合も、安全面の学習をきちんと扱い、準備にかかる時間数を縮小します)
- ◆10月末に予定している運動会(下野谷オリンピック)、11月中旬に予定している「したのやまつり」については、感染の状況を鑑み、実施につきましても地域の皆様とご相談していきます。

給食指導について (一部抜粋)◎

- 学習用具を片付け、机上が机用の白ぞうきんで拭く。給食当番は、身支度をしてから手を洗う(トイレは身支度の前に済ませておく)。髪の毛を帽子の中に入れマスクをつける。
- 当番以外の児童は、帽子をかぶり手洗いをし、席について静かに待つ(マスクはしたまま)。
- 給食時間中も、窓を開け換気を行う。距離を保ちながら、自分の給食を取りに行く。
- 教室内で一方通行に経路を工夫する。食缶に残ったものは、食べ始める前に教職員が配りきるようにする(おかわりはなし)。一度配食したものは、食缶に戻さない(減らしはなし)。
- 配膳後、「いただきます」をしてからマスクをはずし、外したマスクは二つ折りにして給食袋にしまう。全員が前を向き、会話を控え静かに食べる。「ごちそうさま」の前でも、食べ終わり次第マスクを着用する。自分の食べ残し以外を直接児童が触ることのないよう配慮する。など

様々な約束事が増えますが、一人ひとりのつばやき、表情、想いに気づき、寄り添えるような信頼関係を構築することから始めます。安心感を感じられる学校を教職員一同でつくってまいります。

近隣の皆様へ ~日頃のお礼とお願い~

日頃から、学校のチャイムや子どもたちの声、流れる放送など、騒音等でご迷惑をおかけしております。また、校庭の砂ぼこりや土日の校庭開放にもご理解をいただき感謝申し上げます。砂が舞うことを防ぐため、朝早めにスプリンクラーでの散水を行います。風の向きを見ながら、なるべく住宅方向に水が行かないように気を付けて行います。昨今は気温が高く、撒いた水がすぐに乾き、再び砂ぼこりが舞ってしまうため、ご迷惑をおかけしています。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。